

2019年3月4日（承認日）

これまでに消化器内視鏡検査・治療手技を受けた患者さんへ
【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

社会医療法人宏潤会 大同病院、だいでうクリニック消化器内科では「消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築（多施設共同 前向き観察研究）」という臨床研究を行っております。この研究は、日本全国の消化器内視鏡検査および治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すことを主な目的としています。そのため、過去に消化器内視鏡検査、治療手技を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は社会医療法人宏潤会大同病院倫理審査委員会で審査され、院長の承認を受けて行われます。研究期間は以下のとおりです。

2019年3月4日（承認日より） ～ 2024年12月31日まで

- 今回の調査研究の対象はこれまでに消化器内視鏡検査および治療を受けた患者さんのカルテです。
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は社会医療法人宏潤会 大同病院、だいでうクリニックに帰属し、あなたには帰属しません。
- この調査研究は、社会医療法人宏潤会 大同病院、だいでうクリニック消化器内科の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意いただけない場合も今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

社会医療法人宏潤会 大同病院、だいでうクリニック 消化器内科

研究責任者：菊池 正和

T E L : 052-611-6261(代)

この調査研究は、今後の医療の発展に資するものですので、ご理解ご協力の程、何卒、よろしく願いいたします。

